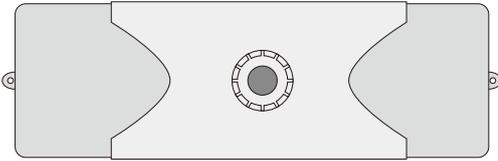


【取り扱い説明書】 ビッグ バナースタンド25

付属一覧

タンク×2



W字フック×2



スプリング

片面の場合×2本、
両面の場合×4本



連結パイプ(片面の場合×2セット、両面の場合×4セット)

連結ジョイント、サイドキャップ付



連結ジョイント付



サイドキャップ付



バー①(短い)×2



バー②(長い)×1



ボール×2



ボールジョイント×2



⚠️ 取り扱い上のご注意

- 屋外用に設計されておりますが、突風等で本体が転倒する可能性もあります。ケガや事故の原因になりますので、管理者様が設置方法を工夫する必要があります。(転倒、破損等によるケガや事故につきましては、一切責任を負いかねます。)
- 荒天時でのご使用はしないでください。(転倒、破損等によるケガや事故につきましては、一切責任を負いかねます。)
- 使用中に本体のひび割れ、変形が起こった場合、破損したまま使用しないでください。また、修理・改造してのご使用は危険ですとおやめください。
- メディアを取付ける際は強いテンションがかかりますので、顔や目にスプリング等が当たらないように十分ご注意ください。
- 組立後に本体フレームやメディアを持って移動すると破損する恐れがありますので、必ず設置する場所で組み立ててください。
- 設計上、過度な負荷には耐える事ができません。組立・設置の際には十分ご注意ください。
- 人や物にぶつからないように、組立をする際は周囲に十分ご注意ください。(転倒や破損等によるケガ・事故につきましては、一切責任を負いかねます。)

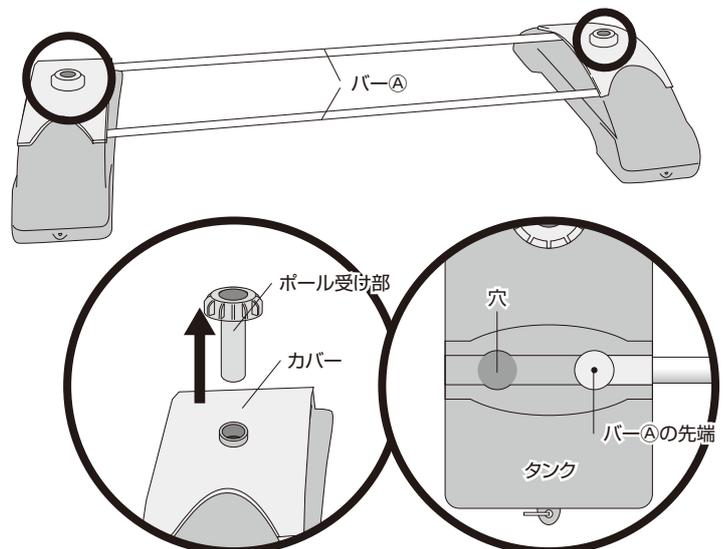
組立方法

1 バー①の取付

タンク中央のボール受けをねじって外し、その下のカバーを外して(2カ所)、バー①を2本取付ます。このとき内側の穴に、バー①の先端をはめ込んでください。そのあとカバーをかぶせ、②に進みます。

⚠️ ご注意

人や物にぶつからないように、組立をする際は周囲に十分ご注意ください。



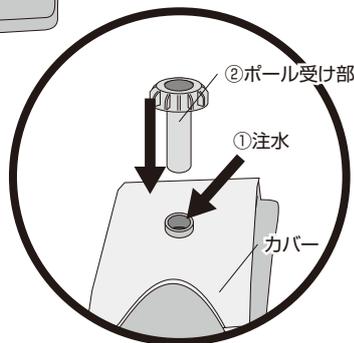
2 タンクへ注水します。

タンクのポール受けがはまっていた部分から注水します(2カ所)。注水できませんでしたらポール受け部をタンクに取り付けます。

注水すると非常に重量があり、移動が困難になりますので、注水作業は設置場所で行ってください。

⚠️ ご注意

注水すると非常に重量があり、移動が困難になりますので、注水作業は設置場所で行ってください。注水後無理に移動させようとするとう故障や破損の原因となります。

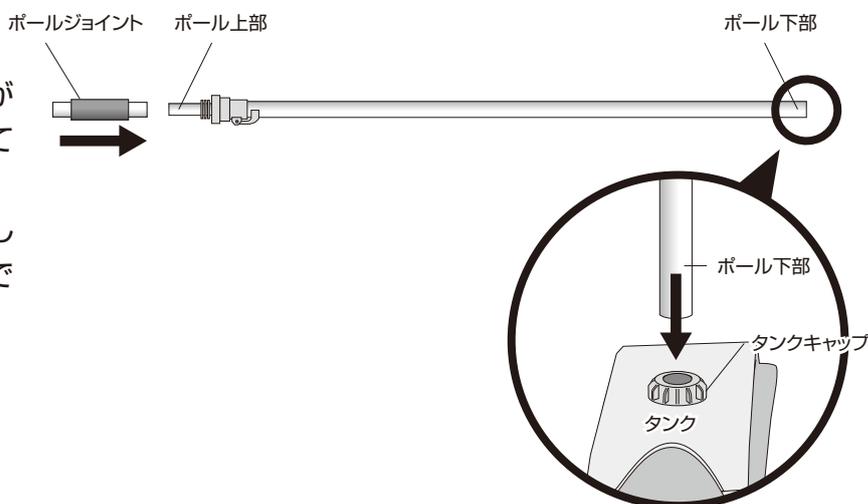


⚠️ 注水作業は設置場所で行ってください。注水後無理に移動させようとするとう故障や破損の原因となります。

3 ポールを差し込む

タンクキャップとポール受け部分がしっかりと装着されているか確認してから作業を行ってください。

ポールジョイントをポール上部に差し込んでから、ポール下部を差し込んでください(2本)。

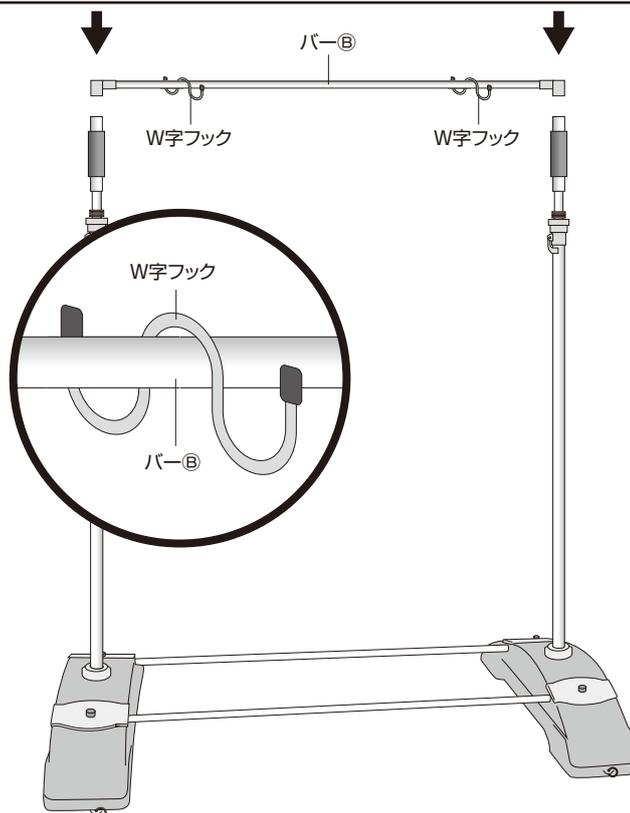


4 バー⑧の取付

ポール上部にバー⑧をはめ込み、手順③で外したネジを閉めて固定します(2カ所)。2本のW字フックをバー⑧にかけます。

⚠️ ご注意

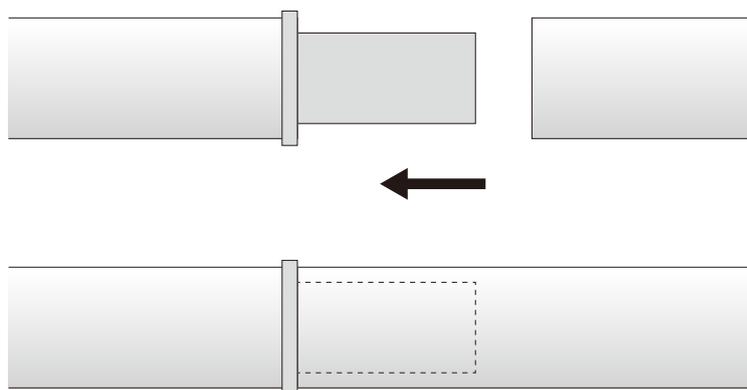
バーやポールに必要以上の負荷をかけたり、タンクに上ったり踏んでしまうと、ケガや事故・破損の原因となりますのでお止めください。



5 連結パイプの組立

パイプを3本連結します。両端のパイプがサイドキャップ付きのものになるよう連結してください。

片面の場合 ・連結パイプ2本
両面の場合 ・連結パイプ4本



⚠️ ご注意

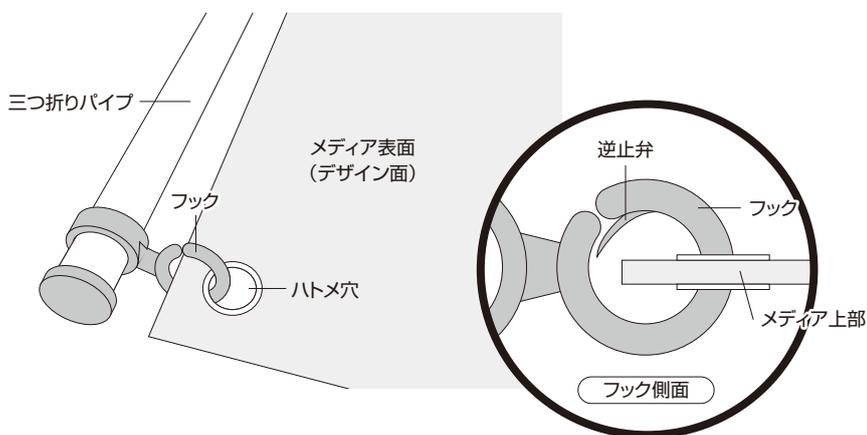
連結パイプには種類がありますので、ご注意ください。

6 メディアの取付

図のように連結パイプのフックにメディア上部を端から順にハトメ穴に掛けていきます。

続いて、連結パイプをメディア下部に同じ要領で取付ます。

フックは逆止弁構造になっており、しっかりとメディアが装着されているか確認してください。



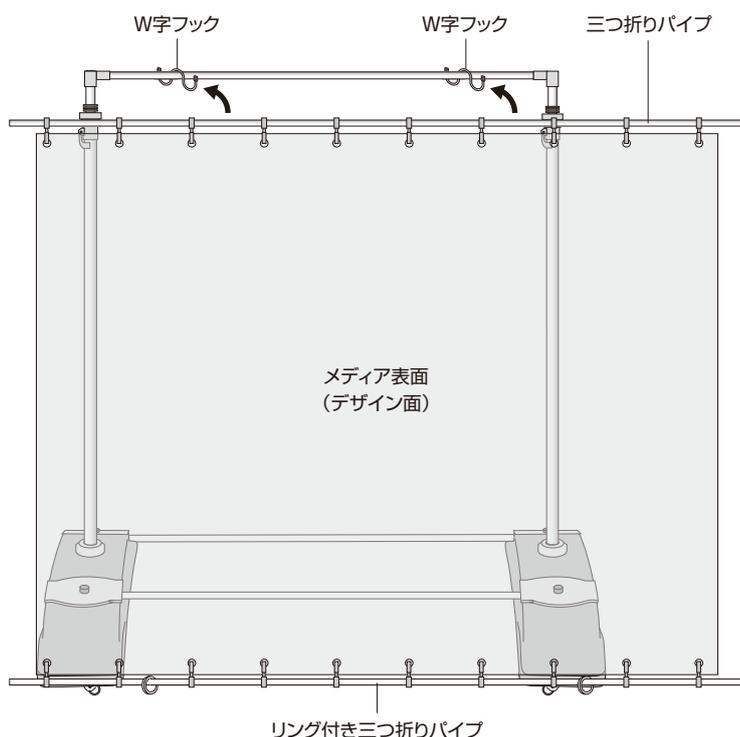
7 連結パイプを掛ける

この手順からは、必ず2人で作業を行ってください。手順⑥でメディアを取付けた、連結パイプをW字フックに掛けます。

両面の場合手順⑤から同じ要領で取付けてください。

⚠️ ご注意

1人で作業されるとケガをされる可能性がありますので、必ず2人で作業を行ってください。

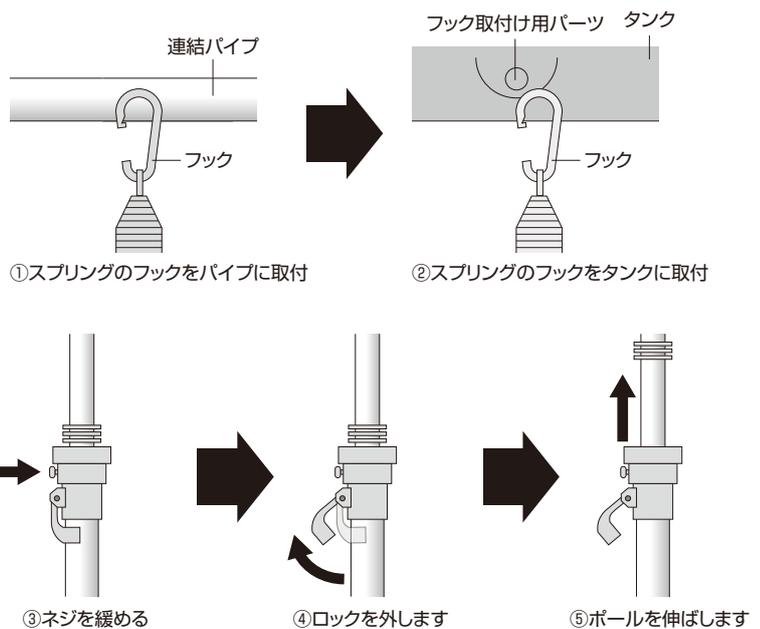
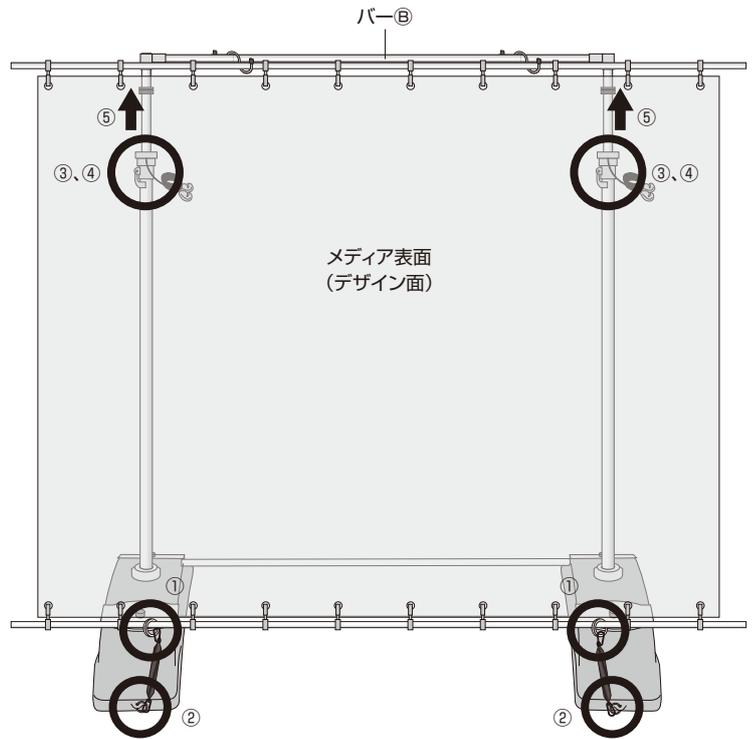


8 スプリングを取付けてポールを伸ばす

必ず2人で作業を行ってください。
 スプリングの両端にあるフックを、図のように①②のリングに取付けます(片面4カ所、両面8カ所)。ポールのネジを緩めてからロックを外し伸ばしていきます。この時バー⑥が水平になる様に調整しながら伸ばしてください。
 メディアがピンと張れば、ポールのロックをして固定します。

⚠️ ご注意

1人で作業されるとケガをされる可能性がありますので、必ず2人で作業を行ってください。
 破損や転倒の原因になりますので、バー⑥が水平になる様に調整しながらポールを伸ばしてください。



11 完成



⚠️ ご注意

組立後に本体フレームやメディアを持って移動すると破損する恐れがありますので、必ず設置する場所で組み立ててください。

⚠️ 注意事項

- メディアを折りたたんで保管すると印刷面同士がくっついてしまう場合がございますので、**折りたたまずに、印刷面が内側になるように巻いた状態で保管することをお勧め致します。**
- メディアは丈夫な素材ですが、ハサミやカッターなどで切れるおそれがありますので、印刷面を含め、なるべく尖ったものに当たらないように注意してください。
- 濃色での出力の場合、乾きが遅く、傷がつきやすくなります。印刷面に尖ったものが当たるとインクが剥げる場合がございますので、お取り扱いにはご注意ください。